

(参考)

メガワティ大統領、プラコサ林業大臣等の訪日について (日インドネシア違法伐採対策協力「共同発表」・アクションプラン署名式関係等)

平成15年6月
農 林 水 産 省

I メガワティ大統領訪日日程

滞在日程：6月22日（日）～25日（水）

22日（日）午後 到着
23日（月） 宮中行事等
24日（火）午前 サイドイベント（違法伐採対策国際シンポジウム）
プラコサ林業大臣を招待
昼 亀井農林水産大臣主催レセプション
(途中、亀井農林水産大臣とプラコサ林業大臣とのバイ会談)
午後 首脳会談
「共同発表」等署名式（官邸）
25日（水）午前 出発

II メガワティ大統領訪日随行閣僚（予定）

ドロジャトゥン・クンチョロヤクティ 経済担当調整大臣
ハッサン・ウィラユダ 外務大臣
モハメッド・プラコサ 林業大臣
プルノモ・ユスギアントロ エネルギー・鉱物資源大臣
リニ・スワンディ 産業貿易大臣
ラクサマナ・スカルディ 国営企業担当国務大臣
ダイ・バクティアル 国家警察長官

III 農林水産省関連行事

1 日インドネシア違法伐採対策協力「共同発表」・アクションプラン署名式

(1) 日インドネシア違法伐採対策協力アクションプランの内容、経緯

インドネシアにおける違法伐採問題への取組に関する日インドネシア間の協力については、インドネシアにおける、

- ① 合法伐採木材の確認・追跡システムの開発、
- ② 市民社会も参画した同システムのモニタリング、伐採監視、
- ③ 違法伐採木材の流通・貿易からの排除方策の研究

等を両国が協力して計画的に進めるためのアクションプランを策定すべく、準備を進めてきたところ。

(注1) インドネシアと英国の合同調査では、インドネシアで生産される木材の 50%以上が違法伐採木材であると報告。

(注2) 違法伐採及び違法伐採木材の貿易については、各国における持続可能な森林経営の達成を著しく阻害するものであり、我が国としても、2000 年の九州・沖縄サミット以来、世界の先頭に立って、この問題に取り組むことの重要性を主張。

昨年6月のG8サミット、同年9月のWSSDでの成果を経て、違法伐採対策は、その必要性、重要性に関する国際的コンセンサスを確立する段階から具体的な対策を検討する段階に移行。

(2) 日インドネシア違法伐採対策協力「共同発表」等署名式

日インドネシア間の協力の理念や違法伐採対策協力アクションプランのアウトライン等を謳い上げる文書「共同発表」を、小泉総理、メガワティ大統領立会いの下、亀井農林水産大臣・川口外務大臣とプラコサ林業大臣との間で署名し、アクションプラン本体は亀井農林水産大臣とプラコサ林業大臣との間で署名。

2 プラコサ林業大臣とのバイ会談

亀井農林水産大臣とプラコサ林業大臣との間では、違法伐採対策やWTO非農産品市場アクセス交渉の林産物問題等に関するバイ会談。

3 サイドイベント

違法伐採対策国際シンポジウム — STOP the 違法伐採 —

- (1) 日時：平成15年6月24日（火）10:00～12:30
- (2) 場所：赤坂プリンスホテル（新緑の間）
東京都千代田区紀尾井町 1-2
電話：03-3234-1112, Fax: 03-3263-3734
- (3) 主催：（社）全国木材組合連合会
- (4) 後援：農林水産省、在日インドネシア大使館
- (5) 議事次第
 - 司会：木平勇吉日本大学教授（林政審会長）
 - 第一部
 - ① 開会：北村農林水産副大臣
 - ② 基調講演：プラコサ林業大臣
 - ③ コメント：木材業界代表
NGO代表
研究者代表
 - ④ 質疑応答
 - 第二部
 - ① 講演：ITTO事務局長
国際NGO（TNC日本代表）
その他
 - ② 質疑応答
 - ③ 閉会
- (6) 言語：日本語、インドネシア語

4 亀井農林水産大臣主催レセプション

- (1) 日時：平成15年6月24日（火）12:30～14:00
- (2) 場所：赤坂プリンスホテル（紺青の間）
東京都千代田区紀尾井町 1-2
電話：03-3234-1112, Fax: 03-3263-3734
- (3) 主催：農林水産省
- (4) 式次第
 - ① 開会（歓迎あいさつ）：亀井農林水産大臣
 - ② 答礼：プラコサ林業大臣
 - ③ 閉会